

縦断測量



高さを測り、勾配を正確に把握！

株式会社 山中測量設計事務所

横断測量



幅を測り、断面を正確に記録！

株式会社 山中測量設計事務所

縦断測量とは（株式会社 山中測量設計事務所）

縦断測量とは、道路や河川などの路線に沿って「高さ（標高）」と「勾配」を正確に測定する測量作業です。

設計や施工において、地盤の高低差を把握し、安全で快適な線形を決定するための基礎データになります。

縦断測量＝高さを測り、勾配を正確に把握する測量。

横断測量とは（株式会社 山中測量設計事務所）

横断測量とは、道路や河川などの“幅（断面形状）”を正確に把握するための測量作業です。

縦断測量が「高さ」を測るのに対し、横断測量は「幅と断面」を測る役割を持っています。

横断測量＝幅を測り、断面を正確に記録する測量。

使用機器

自動レベル（高さ測定用）・スタッフ（標尺）・トータルステーション（距離・角度測定）・GNSS受信機（座標測定）